

荷主等による違反原因行為等にかかる実態調査（調査票）

該当する違反原因行為（※）ごとに、ご回答ください。なお、違反原因行為が複数ある場合、該当する設問ごとにご回答いただき、同じ違反原因行為の中で複数ある場合は、お手数ですが、当該行為が発生している場所ごとにご回答をお願いいたします。

今年度は中小受託取引適正化法（取適法）違反及び無許可経営等原因行為（違法な白トラに有償で運送を委託する荷主等）の情報、中東情勢の影響による価格転嫁の状況についてもお伺いします。

※「違反原因行為」とは、荷主（元請事業者含む）から、長時間の荷待ちを強いられるなど、トラック事業者が貨物自動車運送事業法又は同法に基づく命令に違反する原因となるおそれのある行為のこと。

※「取適法違反」とは、委託事業者が中小受託事業者に対して取適法で禁止される不当な取引を行うこと。

＜回答者情報＞ ※統計処理のため都道府県名を漏れなくご記載をお願いします。

事業者名	会社名	営業所・支店名	
	従業員数（会社全体）	資本金 万円	
事業種別（複数選択可）	一般貨物自動車 特定貨物自動車 貨物軽自動車 倉庫業 その他（ ）		
郵便番号、都道府県	〒 -	都道府県（※）	
都道府県以下の住所			
担当者名		電話番号	
メールアドレス	@		

【違反原因行為の有無】

現在、荷主等から違反原因行為を受けていますか。いずれかを選択してください。

① 受けている

（該当する違反原因行為すべてに☑を入れてください。該当する違反原因行為ごとに、別添の回答用紙もご記入ください。複数ある場合は、該当する違反原因行為すべてにご回答ください）。

□長時間の荷待ち □契約にない附帯業務 □運賃・料金の不当な据置き
□過積載運送の指示・容認 □異常気象時の運送依頼 □無理な運送依頼（その他）

記入後は →

② 受けていない → 下の【取適法違反の有無】へ

【取適法違反の有無】

現在、荷主等から取適法違反（違反の疑いを含む）を受けていますか。いずれかを選択してください。

① 受けている（上記の回答者情報の中の従業員数と資本金、別添の回答用紙もご記入ください）

記入後は →

② 受けていない → 下の【無許可経営等原因行為の調査】へ

【無許可経営等原因行為の調査】

無許可経営等原因行為（違法な白トラに有償で運送を委託する荷主等）の情報はありますか。いずれかを選択してください。

① 情報あり（別添の回答用紙もご記入のうえ、ご回答ください。）記入後は →

② 情報なし → 下の【価格転嫁に関する緊急調査】へ

【価格転嫁に関する緊急調査】

別添の回答用紙は全員ご記入をお願いします。→以上でアンケートは終了です。ありがとうございました。

【①違反原因行為：長時間の荷待ち】

※設問の文末が（任意）以外は回答が必須です。

- (1) 長時間の荷待ちを発生させている荷主等について、1つ選択してください。
1. 発荷主(元請運送事業者は含まない) 2. 元請運送事業者(利用運送事業者含む)
3. 着荷主 4. 倉庫事業者 5. その他()

- (2) (1) で選択した事業者名（正式名称）および法人番号をご記入ください。

事業者名： _____

法人番号：

※ <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp> から確認可能



(法人番号検索)

- (3) (2) で記載した事業者の本社住所を都道府県名からご記入ください。(任意)

本社住所：〒

- (4) (2) で記載した事業者の資本金をご記入ください。(任意)

資本金： 万円

- (5) 長時間の荷待ちが発生している場所の名称（営業所名等）と住所（都道府県名から）をご記入ください。

名称：

住所：

※住所については、わかる範囲で構いません。

- (6) トラックの種類について、選択してください。(複数選択可)

1. 普通貨物自動車 (小型含む) 2. 軽自動車

- (7) 取り扱う貨物の種類について、下記より選択してください。(複数選択可)

1. 農産品	7. 電気・機械・精密機器	13. 繊維工業品
2. 水産品	8. 自動車	14. 建材
3. 食品・食料品	9. 化学製品	15. 林産品
4. 飲料品	10. 金属・金属製品	16. 雑工業品
5. 日用品	11. 砂利・砂・石材	17. その他
6. 紙・パルプ	12. 石油製品	()

- (8) 令和7年度の「違反原因行為にかかる実態調査」やトラック・物流Gメンによる電話調査等で(2)に記載した事業者に関する情報をお寄せいただいたことはありますか。

1. ある 2. ない 3. 覚えていない

- (9) 荷主等から(5)の場所への到着時間(到着時間帯)の指定はありましたか。下記より1つ選択してください。(予約システムで自ら予約した時間も、指定があったものと考えてください。)

1. あった
2. なかった

【次頁に続く】

※問（９）で「１．あった」と回答した方は、指定時間から荷役が始まるまでの時間
「２．なかった」と回答した方は、到着時間から荷役が始まるまでの時間

1. 1 時間以内
2. 1 時間超～2 時間以内
3. 2 時間超～3 時間以内
4. 3 時間超
5. 荷待ち時間のみでは把握していない（荷役を含む平均時間は把握している）

→ 間（11）を回答してください。

1. 1時間以内
2. 1時間超～2時間以内
3. 2時間超～3時間以内
4. 3時間超

1. 活用してよい 2. 活用してほしくない

1. 電話連絡可（1枚目に連絡先を必ず記載してください。）
2. メール連絡可（1枚目に連絡先を必ず記載してください。）
3. 電話・メールどちらでも連絡可（1枚目に連絡先を必ず記載してください。）
4. 連絡不可

1. 情報提供しても構わない 2. 情報提供はしてほしくない

--

1-2

【②違反原因行為：契約にない附帯業務】

※設問の文末が（任意）以外は回答が必須です。

- (1) 契約にない附帯業務を行わせている荷主等について、1つ選択してください。

1. 発荷主(元請運送事業者は含まない) 2. 元請運送事業者 (利用運送事業者含む)
3. 着荷主 4. 倉庫事業者 5. その他 ()

- (2) (1) で選択した事業者名（正式名称）および法人番号をご記入ください。

事業者名： _____

法人番号：

※ <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp> から確認可能



(法人番号検索)

- (3) (2) で記載した事業者の本社住所を都道府県名からご記入ください。(任意)

本社住所：〒

- (4) (3) で記載した事業者の資本金をご記入ください。(任意)

資本金： 万円

- (5) 荷主等の間で契約にない附帯業務を行っている場所の名称（営業所名等）と住所（都道府県名から）をご記入ください。

名称：

住所：

※住所については、わかる範囲で構いません。

- (6) トラックの種類について、選択してください。(複数選択可)

1. 普通貨物自動車 (小型含む) 2. 軽自動車

- (7) 取り扱う貨物の種類について、選択してください。(複数選択可)

1. 農産品	7. 電気・機械・精密機器	13. 繊維工業品
2. 水産品	8. 自動車	14. 建材
3. 食品・食料品	9. 化学製品	15. 林産品
4. 飲料品	10. 金属・金属製品	16. 雑工業品
5. 日用品	11. 砂利・砂・砂利	17. その他
6. 紙・パルプ	12. 石油製品	()

- (8) 令和7年度の「違反原因行為にかかる実態調査」やトラック・物流Gメンによる電話調査等で(2)に記載した事業者に関する情報をお寄せいただいたことはありますか。

1. ある 2. ない 3. 覚えていない

- (9) 実際に行った契約にない附帯業務を、具体的にお答えください。

(作業内容、発生頻度、所要時間など)

[illegible]

附帯業務の例) 仕分、検品、ラベル貼り、はい作業、横持ち・縦持ち等

- (10) 契約にない附帯業務について、附帯業務の対価の支払いはありましたか。
1. 支払われている
 2. 一部支払われている
 3. 支払われていない
- (11) 契約にない附帯業務について、契約の見直しや業務自体をしないように申し入れをしたことはありますか。
1. 契約の見直しを申し出たが、受け入れられなかった
 2. 業務自体をやらないように申し入れをしたが、受け入れられなかった
 3. 申し入れたことはない
- (12) 契約にない附帯業務について、附帯業務を行わせている荷主は運送契約の相手方ですか。
1. 運送契約の相手方である
 2. 納品先等（または引取り先）であって運送契約の相手方ではない
- (13) (12) で 2. 運送契約の相手方ではないと回答した方にお聞きします。納品先等において附帯業務を行わされていることについて、発荷主等の運送契約の相手方に申し入れをしたことがありますか。
1. 申し入れたが対応はできないと言われた
 2. 納品先等に発荷主等からも申し入れて貰っているが、納品先等が受け入れていない
 3. 申し入れをしたことがない
- (14) 今回記入された情報について、トラック・物流Gメンによる是正指導に活用してよろしいでしょうか。
- なお、是正指導に活用する場合であっても御社の名称や御社が特定されるような情報は荷主等へ提供することはありません。
1. 活用してよい
 2. 活用してほしくない
- (15) (14) で「1. 活用してよい」と回答した方にお聞きします。今回記入された情報の詳細について、トラック・物流GメンやGメン調査員による追加の調査を行うことがございます。ご了解いただけますでしょうか。
- なお、追加調査にご協力をいただけますと、是正指導に繋がる可能性が高まります。
1. 電話連絡可（1枚目に連絡先を必ず記載してください。）
 2. メール連絡可（1枚目に連絡先を必ず記載してください。）
 3. 電話・メールどちらでも連絡可（1枚目に連絡先を必ず記載してください。）
 4. 連絡不可
- (16) 今回記入された情報について、必要に応じて適正化事業実施機関の「Gメン調査員」や公正取引委員会及び中小企業庁（取適法違反の疑いがあると判断される場合）に情報提供させていただくことがございますがよろしいでしょうか。
1. 情報提供しても構わない
 2. 情報提供はしてほしくない
- (17) 上記以外で何か特筆すべき点などありましたら、ご記入ください。（任意）

--

【③違反原因行為：運賃・料金の不当な据置き】

※設問の文末が（任意）以外は回答が必須です。

- (1) 運賃・料金の不当な据置きを行っている、または、過去に行っていた荷主等（以下、相手先）について、1つ選択してください。

1. 発荷主(元請運送事業者は含まない) 2. 元請運送事業者(利用運送事業者含む)
3. 着荷主 4. 倉庫事業者 5. その他()

- (2) (1) で選択した事業者名（正式名称）および法人番号、契約担当部署・支店名等をご記入ください。

事業者名：_____

部署・支店名：

法人番号:



(法人番号検索)

※ <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp> から確認可能

- (3) (2) で記載した事業者の本社住所を都道府県名からご記入ください。(任意)

本社住所：〒

- (4) (3) で記載した事業者の資本金をご記入ください。(任意)

資本金： 万円

- (5) トラックの種類について、下記より選択してください。(複数選択可)

1. 普通貨物自動車 (小型含む) 2. 軽自動車

- (6) 取り扱う貨物の種類について、下記より選択してください。(複数選択可)

1. 農産品	7. 電気・機械・精密機器	13. 繊維工業品
2. 水産品	8. 自動車	14. 建材
3. 食品・食料品	9. 化学製品	15. 林産品
4. 飲料品	10. 金属・金属製品	16. 雑工業品
5. 日用品	11. 砂利・砂・石材	17. その他
6. 紙・パルプ	12. 石油製品	()

- (7) 令和7年度の「違反原因行為にかかる実態調査」やトラック・物流Gメンによる電話調査等で(2)に記載した事業者に関する情報をお寄せいただいたことはありますか。

1. ある 2. ない 3. 覚えていない

- (8) 運賃・料金について、相手先との直近の交渉時期をご記入ください。

(西曆) 年 月

- (9) 交渉の方法を選択してください。

1. 金額を書面で提示した上、交渉した金額の根拠となるもの（該当するものに☑）
☐特に示していない ☐自社の原価（標準的運賃を基礎として計算したものを含む。）
☐標準的運賃 ☐その他（ ）
2. 金額を口頭で伝えた上、交渉した
3. その他（ ）

【次頁に続く】

(10) 相手方との交渉内容に際して、以下のような扱いを受けたことがありますか。下記より選択してください。(複数選択可)

1. 交渉を申し出たが、交渉に応じてもらえなかった(門前払い)
 2. 交渉を行ったが、その後、交渉を理由として契約を打ち切られた
 3. 交渉を行ったが十分な説明もなく相手方が一方的に決定した価格を押し付けられた
 4. 交渉を行ったが希望する値上げ等には至らなかった
 5. 交渉の結果、値上げ等に至ったが、その後、値上げを理由として契約の打ち切り又は取引が制限された
 6. その他、不当な取扱いを受けた
- その他の詳細 ()

(11) (10) で4.「交渉を行ったが希望する値上げ等には至らなかった」と回答した方にお聞きします。希望する値上げ等には至らなかった理由等について荷主等から説明を受けましたか。

1. 説明を受けた
2. 説明を求めたが、受け入れられなかった
3. 説明を求めている

(12) 今回記入された情報について、トラック・物流Gメンによる是正指導に活用してよろしいでしょうか。

なお、是正指導に活用する場合であっても御社の名称や御社が特定されるような情報は荷主等へ提供することはございません。

1. 活用してよい
2. 活用してほしくない

(13) (12) で「1. 活用してよい」と回答した方にお聞きします。今回記入された情報の詳細について、トラック・物流GメンやGメン調査員による追加の調査を行うことがございます。ご了解いただけますでしょうか。

なお、追加調査にご協力をいただけますと、是正指導に繋がる可能性が高まります。

1. 電話連絡可(1枚目に連絡先を必ず記載してください。)
2. メール連絡可(1枚目に連絡先を必ず記載してください。)
3. 電話・メールどちらでも連絡可(1枚目に連絡先を必ず記載してください。)
4. 連絡不可

(14) 今回記入された情報について、必要に応じて適正化事業実施機関の「Gメン調査員」や公正取引委員会及び中小企業庁(取適法違反の疑いがあると判断される場合)に情報提供させていただくことがございますがよろしいでしょうか。

1. 情報提供しても構わない
2. 情報提供してほしくない

(15) 上記以外で何か特筆すべき点などありましたら、ご記入ください。(任意)

--

【④違反原因行為：過積載運送の指示・容認】

※設問の文末が（任意）以外は回答が必須です。

（１）過積載の指示・容認を行っている荷主等について、１つ選択してください。

- １．発荷主（元請運送事業者は含まない）
- ２．元請運送事業者（利用運送事業者含む）
- ３．着荷主
- ４．倉庫事業者
- ５．その他（ ）

（２）（１）で選択した事業者名（正式名称）および法人番号をご記入ください。

事業者名： _____

法人番号： _____

※ <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp> から確認可能



（法人番号検索）

（３）（２）で記載した事業者の本社住所を都道府県名からご記入ください。（任意）

本社住所：〒 _____

（４）（２）で記載した事業者の資本金をご記入ください。（任意）

資本金： _____ 万円

（５）過積載を行った場所（積込場所）の名称（営業所名等）と住所（都道府県名から）をご記入ください。

名称： _____

住所： _____

※住所については、わかる範囲で構いません。

（６）トラックの種類について、選択してください。（複数選択可）

- １．普通貨物自動車（小型含む）
- ２．軽自動車

（７）取り扱う貨物の種類について、選択してください。（複数選択可）

１．農産品	７．電気・機械・精密機器	１３．繊維工業品
２．水産品	８．自動車	１４．建材
３．食品・食料品	９．化学製品	１５．林産品
４．飲料品	１０．金属・金属製品	１６．雑工業品
５．日用品	１１．砂利・砂・石材	１７．その他
６．紙・パルプ	１２．石油製品	（ ）

（８）令和７年度の「違反原因行為にかかる実態調査」やトラック・物流Ｇメンによる電話調査等で（２）に記載した事業者に関する情報をお寄せいただいたことはありますか。

- １．ある
- ２．ない
- ３．覚えていない

【次頁に続く】

- (9) 過積載運送の状況について、詳しくご記入ください。(指示・容認の内容、頻度、過積載と判断した理由も記載してください。)

--

- (10) 今回記入された情報について、トラック・物流Gメンによる是正指導に活用してよろしいでしょうか。

なお、是正指導に活用する場合であっても御社の名称や御社が特定されるような情報は荷主等へ提供することはありません。

1. 活用してよい
2. 活用してほしくない

- (11) (10) で「1. 活用してよい」と回答した方にお聞きします。今回記入された情報の詳細について、トラック・物流GメンやGメン調査員による追加の調査を行うことがございます。ご了解いただけますでしょうか。

なお、追加調査にご協力をいただけますと、是正指導に繋がる可能性が高まります。

1. 電話連絡可（1枚目に連絡先を必ず記載してください。）
2. メール連絡可（1枚目に連絡先を必ず記載してください。）
3. 電話・メールどちらでも連絡可（1枚目に連絡先を必ず記載してください。）
4. 連絡不可

- (12) 今回記入された情報について、必要に応じて適正化事業実施機関の「Gメン調査員」や公正取引委員会及び中小企業庁（取適法違反の疑いがあると判断される場合）に情報提供させていただくことがございますがよろしいでしょうか。

1. 情報提供しても構わない
2. 情報提供はしてほしくない

- (13) 上記以外で何か特筆すべき点などありましたら、ご記入ください。(任意)

--

【⑤違反原因行為：異常気象時の運送依頼】

※設問の文末が（任意）以外は回答が必須です。

（１）異常気象時の運送依頼を行っている荷主等について、１つ選択してください。

- １．発荷主（元請運送事業者は含まない）
- ２．元請運送事業者（利用運送事業者含む）
- ３．着荷主
- ４．倉庫事業者
- ５．その他（ ）

（２）（１）で選択した事業者名（正式名称）および法人番号をご記入ください。

事業者名： _____

法人番号： _____

※ <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp> から確認可能



（法人番号検索）

（３）（２）で記載した事業者の本社住所を都道府県名からご記入ください。（任意）

本社住所：〒 _____

（４）（２）で記載した事業者の資本金をご記入ください。（任意）

資本金： _____ 万円

（５）異常気象時の運送依頼が発生している場所の名称（営業所名等）と住所（都道府県名から）をご記入ください。

名称： _____

住所： _____

※住所については、わかる範囲で構いません。

（６）トラックの種類について、下記より選択してください。（複数選択可）

- １．普通貨物自動車（小型含む）
- ２．軽自動車

（７）取り扱う貨物の種類について、下記より選択してください。（複数選択可）

１．農産品	７．電気・機械・精密機器	１３．繊維工業品
２．水産品	８．自動車	１４．建材
３．食品・食料品	９．化学製品	１５．林産品
４．飲料品	１０．金属・金属製品	１６．雑工業品
５．日用品	１１．砂利・砂・石材	１７．その他
６．紙・パルプ	１２．石油製品	（ ）

（８）令和７年度の「違反原因行為にかかる実態調査」やトラック・物流Ｇメンによる電話調査等で（２）に記載した事業者に関する情報をお寄せいただいたことはありますか。

- １．ある
- ２．ない
- ３．覚えていない

【次頁に続く】

(9) 実際、異常気象時に運行を行った日時について、ご記入ください。

(西暦) 年 月 日

※記憶している範囲で構いません。

(10) (9) で記載した運行当日の異常気象の状況について、ご記入ください。

(当日、警報や注意報等が出ていたかも含めて記入してください。)

--

(11) (2) の荷主等から異常気象時の運送依頼を受けて、輸送の安全確保の観点から、運行の中止等について、申入れ又は相談をしましたか。下記より 1 つ選択してください。

1. 申入れ又は相談をしたが、聞き入れてもらえなかった
2. 相談しなかった

(12) 今回記入された情報について、トラック・物流Gメンによる是正指導に活用してよろしいでしょうか。

なお、是正指導に活用する場合であっても御社の名称や御社が特定されるような情報は荷主等へ提供することはございません。

1. 活用してよい
2. 活用してほしくない

(13) (12) で「1. 活用してよい」と回答した方にお聞きします。今回記入された情報の詳細について、トラック・物流GメンやGメン調査員による追加の調査を行うことがございます。ご了解いただけますでしょうか。

なお、追加調査にご協力をいただけますと、是正指導に繋がる可能性が高まります。

1. 電話連絡可 (1 枚目に連絡先を必ず記載してください。)
2. メール連絡可 (1 枚目に連絡先を必ず記載してください。)
3. 電話・メールどちらでも連絡可 (1 枚目に連絡先を必ず記載してください。)
4. 連絡不可

(14) 今回記入された情報について、必要に応じて適正化事業実施機関の「Gメン調査員」や公正取引委員会及び中小企業庁 (取適法違反の疑いがあると判断される場合) に情報提供させていただくことがございますがよろしいでしょうか。

1. 情報提供しても構わない
2. 情報提供はしてほしくない

(15) 上記以外で何か特筆すべき点などありましたら、お答えください。(任意)

--

【⑥違反原因行為：無理な運送依頼等】

※設問の文末が（任意）以外は回答が必須です。

（１）無理な運送依頼等を行っている荷主等について、１つ選択してください。

- １．発荷主（元請運送事業者は含まない）
- ２．元請運送事業者（利用運送事業者含む）
- ３．着荷主
- ４．倉庫事業者
- ５．その他（ ）

（２）（１）で選択した事業者名（正式名称）および法人番号をご記入ください。

事業者名： _____

法人番号： _____

※ <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp> から確認可能



（法人番号検索）

（３）（２）で記載した事業者の本社住所を都道府県名からご記入ください。（任意）

本社住所：〒 _____

（４）（２）で記載した事業者の資本金をご記入ください。（任意）

資本金： _____ 万円

（５）無理な運送依頼等が行われた場所の名称（営業所名等）と住所（都道府県名から）をご記入ください。

名称： _____

住所： _____

※住所については、わかる範囲で構いません。

（６）貴社運行のトラックの種類について、下記より選択してください。（複数選択可）

- １．普通貨物自動車（小型含む）
- ２．軽自動車

（７）取り扱う貨物の種類について、下記より選択してください。（複数選択可）

１．農産品	７．電気・機械・精密機器	１３．繊維工業品
２．水産品	８．自動車	１４．建材
３．食品・食料品	９．化学製品	１５．林産品
４．飲料品	１０．金属・金属製品	１６．雑工業品
５．日用品	１１．砂利・砂・石材	１７．その他
６．紙・パルプ	１２．石油製品	（ ）

（８）令和７年度の「違反原因行為にかかる実態調査」やトラック・物流Ｇメンによる電話調査等で（２）に記載した事業者に関する情報をお寄せいただいたことはありますか。

- １．ある
- ２．ない
- ３．覚えていない

【次頁に続く】

(9) 無理な運送依頼等の具体的な内容について、下記より選択してください。(複数選択可)

1. 一日の拘束時間の上限を超えるおそれのある量・回数の運送を依頼された
2. 速度超過をしないと間に合わない納品時間を指定された
3. 運送契約の書面による相互交付にあたり荷主の協力が得られなかった
4. その他 ()

(10) (9) で選択した無理な運送依頼等があったときの状況について、詳しくご記入ください。
(依頼の内容、頻度も記載してください。)

--

(11) 今回記入された情報について、トラック・物流Gメンによる是正指導に活用してよろしいでしょうか。

なお、是正指導に活用する場合であっても御社の名称や御社が特定されるような情報は荷主等へ提供することはありません。

1. 活用してよい
2. 活用してほしくない

(12) (11) で「1. 活用してよい」と回答した方にお聞きします。今回記入された情報の詳細について、トラック・物流GメンやGメン調査員による追加の調査を行うことがございます。ご了解いただけますでしょうか。

なお、追加調査にご協力をいただけますと、是正指導に繋がる可能性が高まります。

1. 電話連絡可 (1枚目に連絡先を必ず記載してください。)
2. メール連絡可 (1枚目に連絡先を必ず記載してください。)
3. 電話・メールどちらでも連絡可 (1枚目に連絡先を必ず記載してください。)
4. 連絡不可

(13) 今回記入された情報について、必要に応じて適正化事業実施機関の「Gメン調査員」や公正取引委員会及び中小企業庁(取適法違反の疑いがあると判断される場合)に情報提供させていただくことがございますがよろしいでしょうか。

1. 情報提供しても構わない
2. 情報提供はしてほしくない

(14) 上記以外で何か特筆すべき点などありましたら、お答えください。(任意)

--

【⑦取適法違反の疑い】

※設問の文末が（任意）以外は回答が必須です。

取適法を適用するには以下の図（①～③のいずれか）の資本金又は従業員基準に該当する必要があるため、最初にご確認いただき、該当する場合は（１）にお進みください。

	(委託事業者)		(中小受託事業者)
①	資本金 3 億円超	➡	資本金 3 億円以下
②	資本金 1 千万円超 3 億円以下	➡	資本金 1 千万円以下
③	従業員 3 0 0 人超	➡	従業員 3 0 0 人以下

（１）取適法違反の疑いがある荷主等について、１つ選択してください。

- １．発荷主(元請運送事業者は含まない)
- ２．元請運送事業者（利用運送事業者含む）
- ３．着荷主
- ４．倉庫事業者
- ５．その他（ ）

（２）（１）で選択した事業者名（正式名称）および法人番号、契約担当部署・支店名等をご記入ください。

事業者名： _____

部署・支店名： _____

法人番号： _____

※ <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp> から確認可能



（法人番号検索）

（３）（２）で記載した部署・支店の住所を都道府県名からご記入ください。

〒 _____

（４）（２）で記載した事業者の資本金をご記入ください。（任意）

資本金： _____ 万円

（５）（２）で記載した事業者の従業員数をご記入ください。（任意）

従業員数： _____ 人

（６）取り扱う貨物の種類について、下記より選択してください。（複数選択可）

1. 農産品	7. 電気・機械・精密機器	13. 繊維工業品
2. 水産品	8. 自動車	14. 建材
3. 食品・食料品	9. 化学製品	15. 林産品
4. 飲料品	10. 金属・金属製品	16. 雑工業品
5. 日用品	11. 砂利・砂・石材	17. その他
6. 紙・パルプ	12. 石油製品	()

（７）トラック・物流Gメンによる電話調査等で（２）に記載した事業者の取適法違反に関する情報をお寄せいただいたことはありますか。

- １．ある
- ２．ない
- ３．覚えていない

【次頁に続く】

(8) (2) で記載した荷主等から受けている行為を選択してください（複数選択可）。

1. 発注内容を書面またはメール等で明示されなかった
2. 荷主等の都合で、金銭や役務、その他経済上の利益を不当に提供させられた
3. 荷主が費用を負担せずに、発注の取り消しや内容変更、やり直しをさせられた
4. 違反行為を報告したことを理由に、取引数量を削減されたり、取引停止の扱いを受けた
5. あらかじめ決められた代金が値引き（減額）された
6. 発注者（親事業者）から同種又は類似の製品に比べ著しく低い価格を一方的に決定された
7. 受領日から 60 日以内で代金の支払期日を定められなかった
8. 支払期日までに代金が支払われなかったが、遅延利息を支払ってもらえなかった
9. 手形払いをされた（その他の支払手段であって、支払期日までに代金の額が支払われないものを含む）
10. 代金の額について協議に応じない、または、一方的な代金を決定された

(9) 取適法違反の詳細をご記入ください。（任意）

--

(10) 取適法違反を受けた時期をご記入ください。

 (西暦) 年 月

(11) 今回記入された情報について、トラック・物流Gメンによる指導・助言に活用してよろしいでしょうか。

なお、指導・助言に活用する場合であっても御社の名称や御社が特定されるような情報は荷主等へ提供することはありません。

1. 活用してよい
2. 活用してほしくない

(12) (11) で「1. 活用してよい」と回答した方にお聞きします。今回記入された情報の詳細について、トラック・物流Gメンによる追加の調査を行うことがございますが、ご了解いただけますか。

なお、追加調査にご協力をいただけますと、指導・助言に繋がる可能性は高まります。

1. 電話連絡可（1 枚目に連絡先を必ず記載してください。）
2. メール連絡可（1 枚目に連絡先を必ず記載してください。）
3. 電話・メールどちらでも連絡可（1 枚目に連絡先を必ず記載してください。）
4. 連絡不可

(13) 今回記入された情報について、必要に応じて公正取引委員会に情報提供させていただいてもよろしいでしょうか。

1. 情報提供しても構わない
2. 情報提供してほしくない

(14) 上記以外で何か特筆すべき点などありましたら、ご記入ください。（任意）

--

【⑧無許可経営等原因行為（違法な白トラに有償で運送委託している荷主等）の情報】

※設問の文末が（任意）以外は回答が必須です。

- (1) 違法な白トラに**有償**で運送を委託している荷主等について、1つ選択してください。

1. 発荷主(元請運送事業者は含まない) 2. 元請運送事業者 (利用運送事業者含む)
3. 着荷主 4. 倉庫事業者 5. その他 ()

- (2) (1) で選択した事業者名（正式名称）および法人番号、契約担当部署・支店名等をご記入ください。

事業者名：

部署・支店名：

法人番号：



(法人番号検索)

※ <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp> から確認可能

- (3)(2)で回答した事業者が運送を委託している場所の住所（都道府県名から）と場所の名称を（営業所名等）を教えてください。

住所：

場所の名称：

- (4)(2)で回答した事業者が運送を委託しているトラックの大きさについて、下記より1つ選択してください。(複数選択可)(任意)

1. 小型（最大積載量 3 トン未満） 2. 中型（最大積載量 3 トン以上 6.5 トン未満）
3. 大型（最大積載量 6.5 トン以上） 4. 軽自動車

- (5) 運送貨物の種類について、下記より選択してください。(複数選択可)

1. 農産品	7. 電気・機械・精密機器	13. 繊維工業品
2. 水産品	8. 自動車	14. 建材
3. 食品・食料品	9. 化学製品	15. 林産品
4. 飲料品	10. 金属・金属製品	16. 雑工業品
5. 日用品	11. 砂利・砂・石材	17. その他
6. 紙・パルプ	12. 石油製品	()

- (6) 荷主等と違法な白トラを行っている者が運送している荷物の関係について選択してください（任意）

1. 荷主等の所有物 2. 白トラ側の所有物 3. 第三者の所有物 4. その他

- (7) 違法な白トラの出入りを把握した時期をご記入ください。

(西曆) 年 月

- (8) 違法な白トラが出入りする時間帯を選択してください。(複数選択可)

1. 朝 (6~9 時) 2. 日中 (9~17 時) 3. 夜間 (17~22 時) 4. 深夜・早朝 (22~6 時)

- (9) 違法な白トラの出入りの頻度を選択してください。

1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 4. スポット 5. その他

【次頁に続く】

(10) 違法な白トラを行っている者の名および住所（都道府県名から）、連絡先をご記入ください。（任意）

白トラ者の名： _____

住 所：〒 _____

連 絡 先： _____

(11) 違法な白トラを行っている者の車両の種類を選択してください。

1. 大型トラック 2. 中・小型トラック 3. 軽自動車 4. トレーラー
5. ダンプ 6. 廃棄物収集車（一般、産業） 7. その他（ _____ ）

(12) 違法な白トラを行っている者の車両のナンバー情報を記入してください。（任意）

1. 地名： _____ 2. 分類（地名の横にある3桁の数字）： _____

3. 事業用判別文字（ひらがな）： _____ 4. 一連指定番号（4桁の数字）： _____

(13) 違法な白トラを行っている者が使用する車両が大型ダンプ車両の場合、ゼッケン情報を記入してください。（任意）

管轄地名： _____

漢 字： _____

番 号： _____

(14) 荷主等が違法な白トラに有償で運送を委託していると判断した理由を記入してください。

(15) 運行行為が荷主等の自家需要（自己の荷物を自社で運送する行為）による運送ではないと判断された理由を記入してください。

(16) 運送行為が荷主等の業務（生業）の一部としての運送（生業密接不可分）ではないと判断される理由を記入してください。

(17) 運送行為の対価として、荷主等が有償で違法な白トラに貨物運送を依頼していると判断される理由を記入してください。

(18) 今回ご記入いただいた情報について証拠資料はお持ちですか。

1. ある 2. ない

(19) 上記以外で何か特筆すべき点などありましたら、ご記入ください。（任意）

【⑨価格転嫁に関する緊急調査（石油関連製品の価格高騰関連）に関する質問】

※こちらの設問は全て回答が必須です。

(1) 石油関連製品の価格高騰の影響を受けましたか。影響があった場合、どのように対応しましたか。(必須)

1. 発注者への価格転嫁について協議の上、受け入れてもらえた
2. 発注者への価格転嫁について協議を行ったが、受け入れてもらえなかった
3. 発注者に価格転嫁を申し出たが、協議に応じてもらえなかった
4. 発注者に価格転嫁について協議を申し出たかったが、やめた
5. 社内の経費削減、生産性向上などの経営努力で吸収した
6. 現時点では対応方針が決まっていない
7. 影響はなかった
8. その他 ()

(2) (1) において2及び3を回答した方にお聞きします。取引先から示された申出や価格転嫁を受け入れない理由はどのようなものでしたか。

1. 石油関連製品等のコスト上昇の影響を受けており、採算が厳しい
2. 取引先への価格転嫁が実現できていない
3. 市場価格や他社と比較して、要請価格が高すぎる
4. 価格転嫁のための説明や根拠資料が不十分である
5. 一定の時期（年度末・契約更新時等）にしか価格改定を行わない
6. わからない
7. その他 ()

(3) (1) において4を回答した方にお聞きします。協議を申し出たかったにも関わらず、やめた理由は何ですか。

(4) 価格協議をした荷主等について、1つ選択してください。

1. 発荷主(元請運送事業者は含まない)
2. 元請運送事業者（利用運送事業者含む）
3. 着荷主
4. 倉庫事業者
5. その他 ()

(5) (4) で選択した事業者名（正式名称）および法人番号、契約担当部署・支店名等をご記入ください。

事業者名： _____

部署・支店名： _____

法人番号： _____

※ <https://www.houjin-bangou.nta.go.jp> から確認可能



(法人番号検索)

(6) (5) で回答した部署・支店の住所を都道府県名からご記入ください。

〒 _____

(7) 今回記入された情報について、トラック・物流Gメンによる是正指導に活用してよろしいでしょうか。なお、是正指導に活用する場合であっても御社の名称や御社が特定されるような情報は荷主等へ提供することはありません。

1. 活用してよい
2. 活用してほしくない